



みなべ町合併20周年記念

20年のあゆみ



「住んで良かったと思える町に」

20
th anniversary

「みなべ町」が誕生して20周年を迎えるにあたり、この間、町民の皆様方には、新町のまちづくり施策について、総合的かつ計画的な推進にご協力、ご尽力賜りましたことに深く感謝申し上げます。

合併後に策定いたしました「みなべ町長期総合計画」に沿って進めてきたまちづくりも軌道に乗ってきておりますが、国政や世界情勢などが大きく変動するなか、これまでの20年間で振り返り、今後は特に防災に重きを置いたまちづくりを町民の皆様と共に考えていかねばなりません。

第3期みなべ町長期総合計画の策定にあたっては、町民の皆様方の意見等を反映しながら、安全・安心のまちづくりに向け、次の10年に生かしてまいりたいと考えております。

今後も相互の信頼と互譲の精神でなし得たこれらの関係を壊さないように、町民の皆様に住んで良かったと言ってもらえるようまちづくりに邁進してまいりますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。



みなべ町長
小谷芳正



みなべ町は
はたち
「二十歳」
を迎えました。





2004年(平成16年)	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●みなべ町誕生 南部町と南部川村が合併 ① ●台風23号襲来 床上浸水・床下浸水被害 ●町長選挙 山田五良氏が初代町長に ●町議会議員選挙 議員16名が当選



2005年(平成17年)	
1月	●前南部町長 山崎繁雄氏が逝去
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●みなべ町青少年センター開設 ●みなべ町商工会発足 ●青年クラブみなべ発足
9月	●合併1周年記念事業「みなべ百年の森環境フォーラム」開催 ②
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●町の花・木・鳥・魚が決定 ●町指定ごみ袋制度導入 ごみ処理が有料化 ③ ●コミュニティバス・デマンドタクシー試行運転開始 ●晩稲熊岡浄化センター供用開始 上南部地区全ての処理場が完成



2006年(平成18年)	
4月	●地域包括支援センター開設 高齢者の総合窓口が誕生
10月	●「紀州みなべの南高梅」・「紀州備長炭」が特許庁から地域団体商標登録を受ける
11月	<ul style="list-style-type: none"> ●「紀州うすい」が特許庁から地域団体商標登録を受ける ●生涯学習センター大規模改修竣工



2007年(平成19年)	
2月	●第12回全国梅(花)サミット開催 ④
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●コミュニティバス(デマンドタクシー方式)本格運行開始 ⑤ ●紀州日高漁業協同組合発足
10月	●「紀州梅干」が特許庁から地域団体商標登録
11月	●阪和自動車道みなべIC-南紀田辺IC間開通 ⑥



2008年(平成20年)	
1月	●南部小学校の新校舎が竣工 免震装置を設置
3月	●南高梅授粉用新品種「みなべ21」が品種登録
4月	●青少年センターがJR南部駅舎内に移転
7月	●「紀州みなべ梅酒特区」認定



8月	●国民宿舎紀州路みなべに露天風呂がオープン
10月	●小谷芳正氏が町長に初当選

2009年(平成21年)	
1月	●梅の医学的効能「α-グルコシターゼ阻害剤」特許取得

2010年(平成22年)	
1月	●上南部保育所の新園舎が竣工 谷口から西本庄へ移転
2月	●「小梅ちゃん」梅干し発売 ⑦ 町・紀州みなべ梅干協同組合・(株)ロツテの協同企画
4月	●桂紗綾氏(朝日放送アナウンサー)をふるさと大使に委嘱
6月	●みなべ新橋(気佐藤)竣工 ⑧
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●岩代小学校の新校舎が竣工 ⑨ ●みなべ町自主防災会連絡協議会発足

2011年(平成23年)	
2月	●黒潮フルーツライン区域農用地総合整備事業完工 ⑩ 西本庄-印南町宮ノ前間の農業用道路
3月	●国道424号滝-島之瀬間拡幅工事竣工 2車線化完成 ⑪
5月	●第62回全国植樹祭(田辺市) 天皇后両陛下が町内で御宿泊
9月	●紀伊半島大水害 台風12号の記録的豪雨により甚大な被害 死者1名 住家等全壊1棟 半壊1棟 一部損壊1棟 床上浸水45棟 床下浸水31棟

2012年(平成24年)	
3月	●猪之山(芝) 東部配水池更新工事竣工
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●島之瀬ダム小水力発電施設竣工 ●「紀伊半島大水害を教訓とするみなべ町防災の集い」開催

2013年(平成25年)	
2月	●日本体育大学東京世田谷キャンパスに南高梅を記念植樹
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●学校給食センター増築工事竣工 町内全校へ提供可能に ●清川保育所の新園舎が竣工 ●上南部学童保育所が竣工 上南部地区でも学童保育開始
4月	●南部小学校と南部中学校で給食提供開始 ⑫
5月	●上水道と簡易水道の水道料金を統一





2014年(平成26年)

3月	●清川中学校が閉校
4月	●高城中学校と清川中学校が統合し高城中学校が開校 ①
	●紀州農業協同組合発足 紀州中央・グリーン日高・みなべいなみが合併
6月	●岩代小学校屋外プール竣工
9月	●「みなべ町紀州南高梅使用のおにぎり及び梅干しの普及に関する条例」制定
10月	●合併10周年記念式典開催



2015年(平成27年)

2月	●梅干しおにぎりでギネス世界記録に挑戦 ギネス世界記録達成 ② 県内外から432名参加 5分間で428名成功
4月	●うめ21研究センター休館 県果樹試験場うめ研究所の設立に伴い
6月	●「梅で健康のまち」を宣言 ●田辺南部海岸県立自然公園が「吉野熊野国立公園」に指定
9月	●第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」開幕 山岳・軟式野球が町内で行われる
	●国道424号東神野川-清川区間の小峠トンネルなど一部開通 ③
10月	●南高梅誕生50周年記念式典開催 種苗名称登録から50年
	●日本体育大学と「スポーツ・健康に関する協定書」締結
12月	●「みなべ・田辺の梅システム」世界農業遺産認定 ④



2016年(平成28年)

2月	●第1回「UME-1グルメ甲子園in梅の里みなべ」開催(以後毎年開催)
3月	●学習マンガ『梅パワーのひみつ』発刊 ⑤
4月	●上南部保育所がこども園に移行 上南部こども園に
7月	●梅の里ボルダリングウォール誕生 旧清川中学校体育館に設置
10月	●新潟県南魚沼市と「日本の食文化推進連携協定」締結



2017年(平成29年)

1月	●世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」ロゴマーク決定 ⑥
2月	●「全国ウメ生産者女性サミット2017」開催
3月	●JR南部駅-田辺市龍神村西間の路線バス廃止
4月	●JR南部駅-清川間でジャンボタクシー運行開始
6月	●JR南部駅前駐車場有料化



10月	●国道424号清川工区開通 東神野川-木の川間が2車線化 ⑦
12月	●川島ケイジ氏(シンガーソングライター)をふるさと大使に委嘱
	●みなべ町津波避難センター竣工 町内の津波避難困難地域が解消 ⑧



2018年(平成30年)

2月	●第23回全国梅サミット開催
3月	●県道芳養清川線 面谷トンネル工区 開通
4月	●子育て世代包括支援センター「Tetote〜てとて〜」設置
6月	●千里ウミガメ館竣工 ウミガメ保護活動の拠点に ⑨
7月	●みなべ町漁業振興協議会設立
8月	●第5回東アジア農業遺産学会開催 日中韓の農業遺産地域で交流



2019年(令和元年)

11月	●第30回日本ウミガメ会議開催 合併後初めて本町で行われる
-----	-------------------------------



2020年(令和2年)

2月	●みなべ町新型コロナウイルス感染症対策本部設置
----	-------------------------

2021年(令和3年)

3月	●JR南部駅が無人駅に
4月	●新型コロナウイルスワクチン集団接種開始 ⑩
9月	●東吉田・南道 小山田地内の防災拠点造成工事が完了



2022年(令和4年)

3月	●西本庄スポーツ広場完成 ⑪
	●田辺西バイパス開通
4月	●南部幼稚園・南部保育所・ひかり保育所が閉園
	●みなべ愛之園こども園開園 高台の防災拠点に



2023年(令和5年)

1月	●子育て交流施設「ゆめはぐ館」オープン 旧南部幼稚園を改装
3月	●清川保育所休園
4月	●みなべ町防災備蓄倉庫竣工 県内最大規模 ⑫



2024年(令和6年)

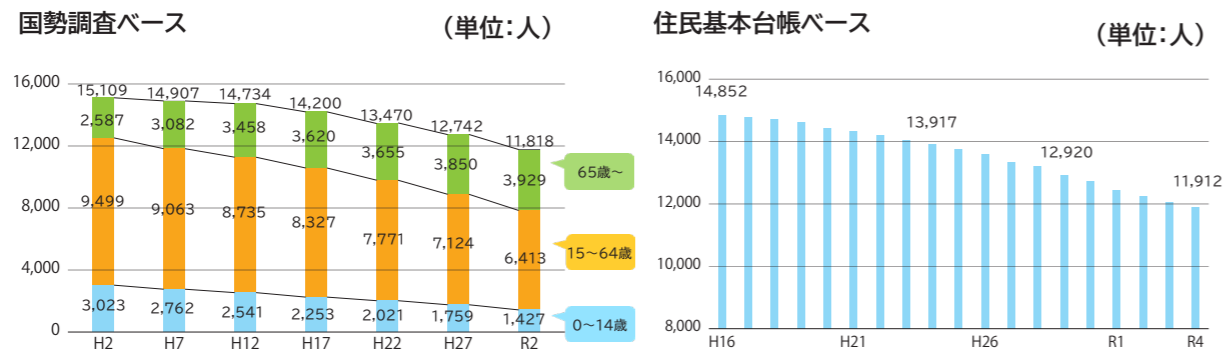
4月	●合併20周年記念式典開催
----	---------------

データで見るみなべ町

合併以降のみなべ町をデータで振り返ります

●人口

国勢調査 …各年10月1日現在
※平成22年調査～不詳あり
住民基本台帳…各年度末現在

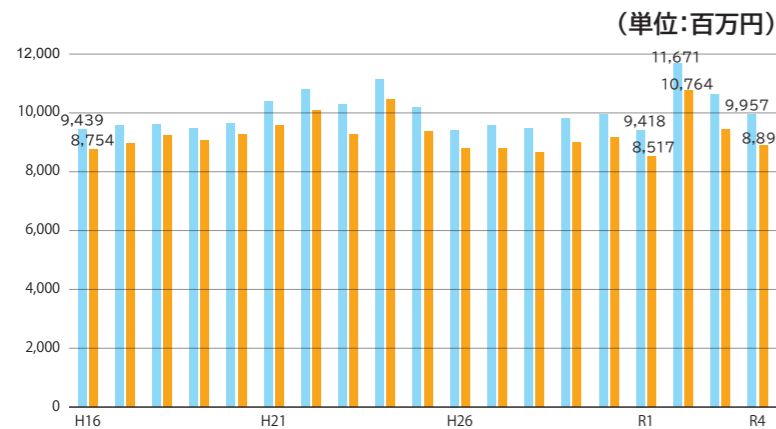


年少人口・生産年齢人口が減少、高齢人口が増加しており、人口減少と少子高齢化が進んでいることが分かります。

平成16年度末の14,852人から、令和4年度末には11,912人に減少しています(▲2,940人)。19年での人口減少率は19.8%となっています。

●歳入歳出決算

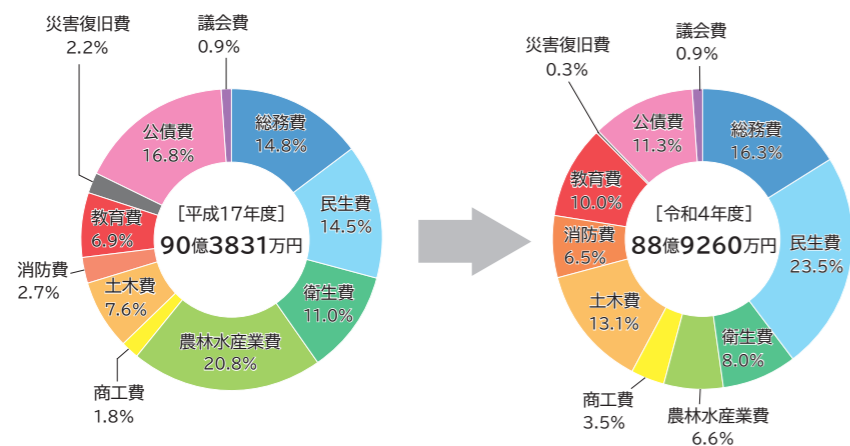
※平成16年度は旧町村を含む



合併以降、道路等のインフラや小学校など公共施設の整備に伴い増加傾向にありましたが、平成23年度以降は事業の縮小等によりほぼ横ばい。令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策実施のため、合併以降過去最高額となりました。

また近年は、今後発生が想定されている巨大地震に備え、高台の防災拠点や避難路、備蓄倉庫等の整備など、防災に係る事業費が増加しています。

●歳出決算(目的別)

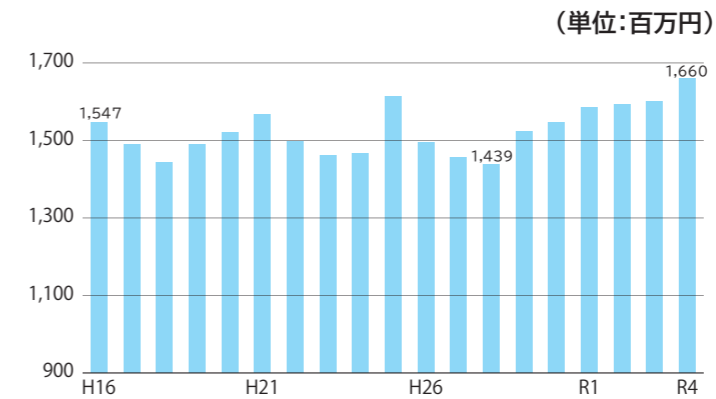


平成17年度と令和4年度の性質別歳出決算額を比較すると、高齢者の増加等に伴う民生費や、防災施設等の整備に伴う消防費の割合が増加しています。

その一方で、かんがい排水や農林道などの基盤整備事業費の縮小のため、農林水産業費の割合が減少しています。

●町税決算

※平成16年度は旧町村を含む

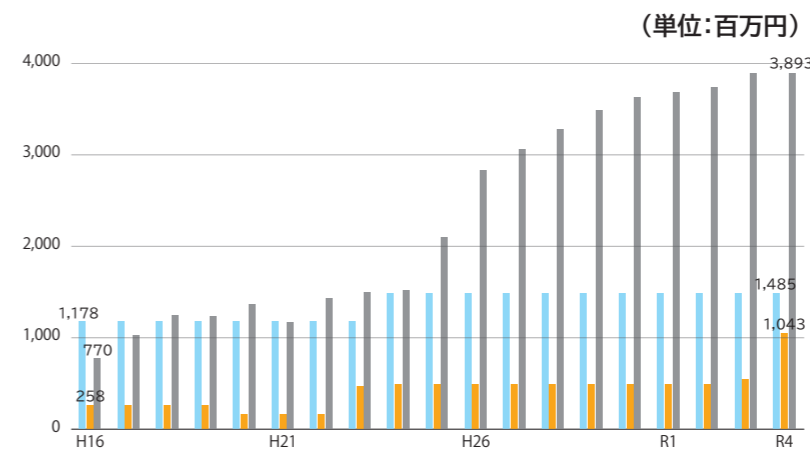


みなべ町は、農業・林業・水産業など一次産業の従事者が町民の多くを占め、特に気候変動の影響を受ける農業の所得増減が各年度の税収に比例しています。

令和2年度は、梅の販売価格の高騰に伴う農業所得の向上により、主に個人町民税が増加し、令和4年度の税収額は合併以降過去最高を更新しました。

●基金残高

その他の普通会計の基金
減債基金
財政調整基金

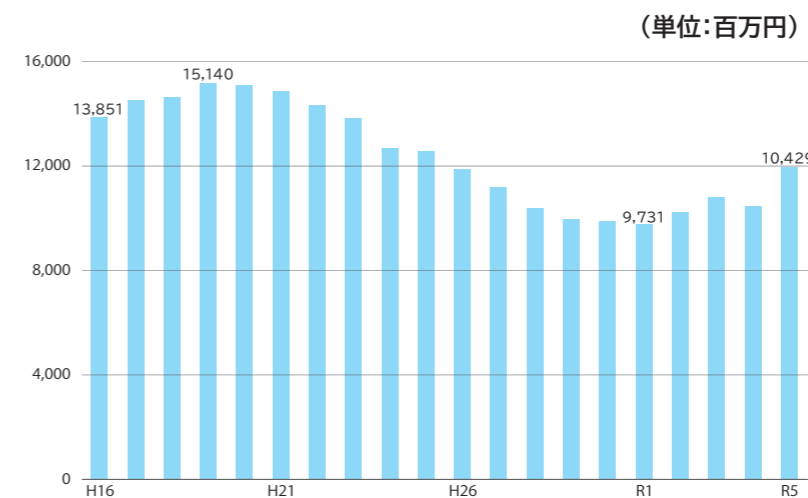


○町民一人当たりの基金残高
平成17年度 148千円
↓
令和4年度 539千円

基金総額は、主にふるさと納税寄附の増加を要因として、平成25年度以降増加しています。

財政調整基金は平成25年度以降ほぼ横ばいに推移しており、減債基金は、令和4年度に前年度余剰金を積立したことにより増加しています。

●町債残高



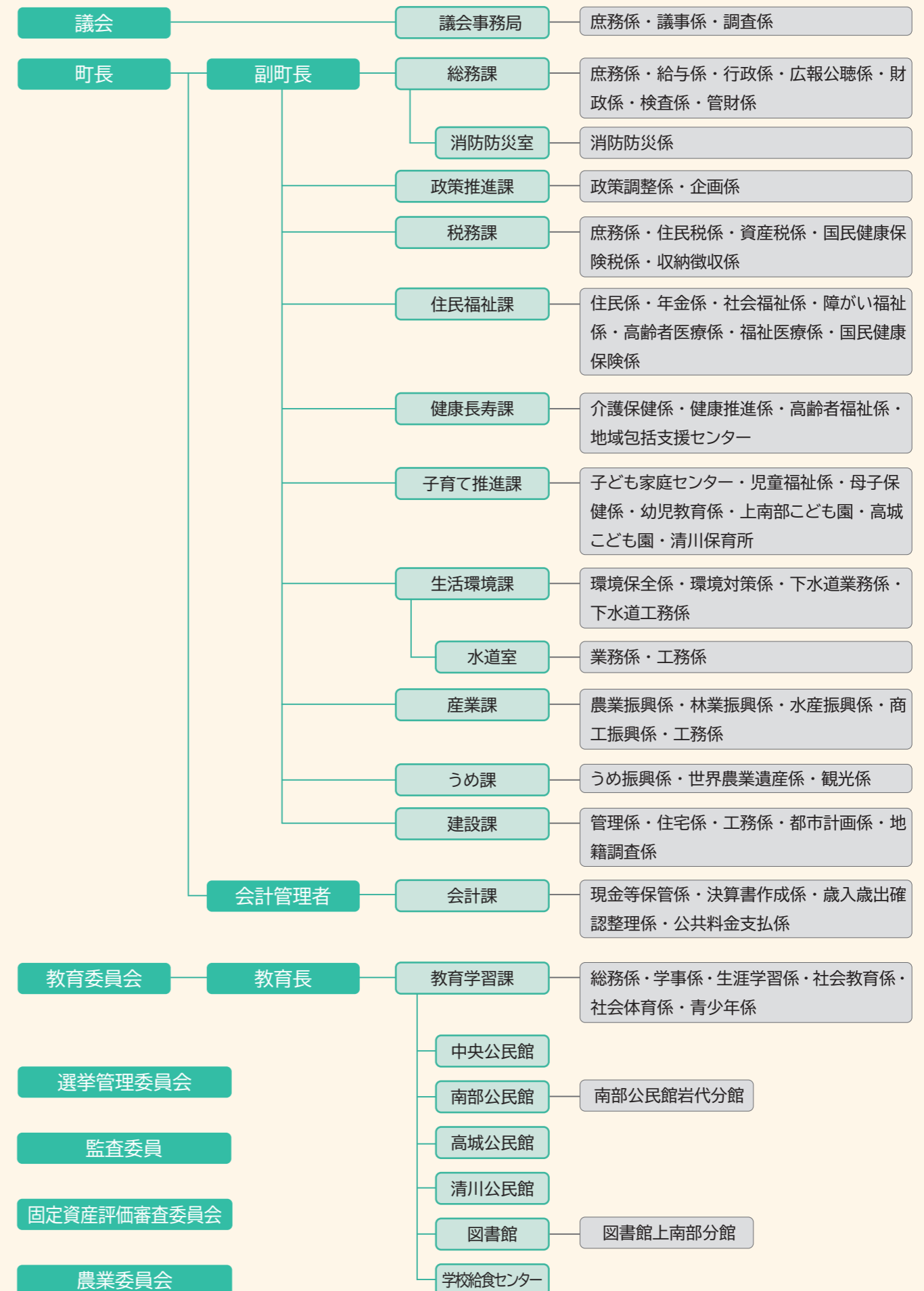
○町民一人当たりの町債残高
平成17年度 932千円
↓
令和4年度 875千円

合併直後、合併特例債の借入等により最大15,140百万円あった町債残高は、平成19年度以降順調に減少し、令和元年度には9,731百万円となりました。令和2年度以降増加しているのは、避難路や備蓄倉庫など防災施設の整備によるものです。

歴代特別職

● 町長	就任年月日	退任年月日	備考
山田 五良	平成16年10月1日	平成16年10月23日	職務執行者
山田 五良	平成16年10月24日	平成20年10月23日	
小谷 芳正	平成20年10月24日	現在	
● 副町長	就任年月日	退任年月日	備考
小谷 芳正	平成17年1月1日	平成19年3月31日	助 役
小谷 芳正	平成19年4月1日	平成20年7月14日	
栗山 光夫	平成20年12月19日	平成23年3月31日	
吉本 正二	平成26年1月1日	平成29年12月31日	
吉本 正二	平成30年4月1日	令和2年3月31日	
西本 豊	令和4年6月1日	現在	
● 収入役	就任年月日	退任年月日	備考
花光 均	平成17年1月1日	平成20年12月31日	収入役制度廃止
● 教育長	就任年月日	退任年月日	備考
荒堀 清隆	平成16年10月1日	平成16年11月9日	暫 定
荒堀 清隆	平成16年11月10日	平成20年11月9日	
石橋 勝	平成20年11月10日	平成24年11月9日	
豊田 泰猛	平成24年11月10日	令和2年11月9日	
井戸 和彦	令和2年11月10日	現在	
● 議長	就任年月日	退任年月日	備考
井上 光博	平成16年11月8日	平成20年10月23日	
小川 猛	平成20年11月6日	平成24年10月23日	
田中 昭彦	平成24年11月1日	平成28年10月23日	
竹本 栄次	平成28年10月27日	平成30年10月31日	
下村 勤	平成30年10月31日	令和2年10月23日	
原田 覚	令和2年10月30日	現在	
● 副議長	就任年月日	退任年月日	備考
小川 猛	平成16年11月8日	平成20年10月23日	
山中 邦夫	平成20年11月6日	平成22年11月1日	
田中 昭彦	平成22年11月1日	平成24年10月23日	
竹本 栄次	平成24年11月1日	平成28年10月23日	
北谷 清治	平成28年10月27日	平成30年10月31日	
玉井 伸幸	平成30年10月31日	令和2年10月23日	
天野 仁	令和2年10月30日	令和4年10月31日	
出口 晴夫	令和4年10月31日	現在	

みなべ町役場 組織図



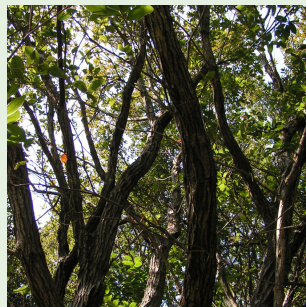
みなべ町民憲章

わたしたちは 日本一の梅の里 みなべ町の歴史と自然の恵みに感謝し
だれもが住みたいと思える新しいまちづくりへの誓いをこめて
ここに町民憲章を定めます

- 1 海 山 川の自然を愛し 美しいまちをつくります
- 1 産業に誇りをもち 活力あるまちをつくります
- 1 健康と安全を願い 笑顔あふれるまちをつくります
- 1 歴史に学び 香り高い文化のまちをつくります
- 1 交流の輪を広げ 互いに支えあうまちをつくります



町の花「梅」



町の木「うばめがし」



町の鳥「うぐいす」



町の魚「いわし」



WAKAYAMA MINABE TOWN - since 2004 -

和歌山県みなべ町

〒645-0002

和歌山県日高郡みなべ町芝742番地

TEL 0739-72-2015(代表)

HP <https://www.town.minabe.lg.jp/>



町ホームページ



公式X(旧Twitter)